

本年も昨年同様に新型コロナ禍であることに留意し、感染拡大防止の観点から、例年行われていた市役所玄関ロビーでの街頭キャラバン隊出発式に代わり、大阪市役所内の5階にある応接室において出発式が行われ、山本副市長、出海福祉局長、松村障がい者施策部長をはじめ関係課長、大阪市身体障害者団体協議会の構成団体の代表者、当会からは小泉理事長が出席しました。

【左から和田氏、廣田氏、手嶋氏、川越氏、小泉理事長】



出発式では障がい者団体を代表して大阪市身体障害者団体協議会の手嶋会長から「障がいのある人が社会、経済、文化、スポーツその他あらゆる分野の活動に積極的に参加し、共生社会の実現に向け活動を進める」旨の挨拶をされ、山本副市長から、39回目を迎え、長期間継続しているキャラバン隊の活動に敬意を示されるとともに障がいのある人の人権と個性を尊重し、市民の理解の促進を図り共生社会の取り組みを一層進めていくという力強い激励の挨拶をいただきました。

【山本副市長から激励のご挨拶をいただきました】



出発式は、コロナ禍で密を避けるため、例年のように多くの行政関係者や当事者、一般市民が参加し、キャラバン隊を見送るというセレモニーはありませんでしたが、当事者たる私たちの声を、そして現状と意見を大阪市や広く市民の方々に届けていかなければならないという熱気にあふれていました。

～～要望書の手交にあたって～～

障害者週間巡回キャンペーン出発式の後、大阪市役所6階にある障がい者施策部において大阪市に「要望書」を提出しました。

【大阪市へ要望書の手交式／大阪市役所にて】



要望書の提出には大阪市身体障害者団体協議会の手嶋会長、大阪市視覚障害者福祉協会の川越会長、大阪市聴言障害者協会の廣田会長、当会からは小泉理事長が出席し、福祉局 障がい者施策部 松村部長に要望書を手渡しました。

提出した要望書は次のとおりになります。

令和3年12月3日

大 阪 市 長
松 井 一 郎 様

要望書の提出について

別紙のとおり要望いたしますので、ご検討の上、ご回答いただきますようよろしくお願いいたします。

一般財団法人 大阪市身体障害者団体協議会
会 長 手 嶋 勇 一
一般社団法人 大阪市視覚障害者福祉協会
会 長 川 越 利 信
大阪市聴言障害者協会
会 長 廣 田 し ず え
社会福祉法人 大阪市手をつなぐ育成会
理 事 長 小 泉 い と 子
要 望 書

1. 橋下元市長が私どもの前で明言された、大阪市所有施設の空きスペースを活用した障がい者の総合福祉センターの設置については、前年度、現時点で設置予定は無いとのご回答でしたが、小学校の統廃合等が進み空き施設等も見受けられ中、現在の検討状況を教えていただくとともに、設置を検討する段階で広く市内の障がい者団体等の意見を聴取するよう要望いたします。
2. 市内に居住する働く障がい者が「重度訪問介護サービス利用者等職場介助助成金」や「重度訪問介護サービス利用者等通勤援助助成金」を利用できるよう、大阪市においても「雇用施策との連携による重度障害者等就労支援特別事業」を実施するよう要望いたします。